

青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画 令和元年度重点校、拠点校の取組を紹介します!

県教育委員会では、生徒数が減少する中であっても、県全体における高校教育の質の確保・向上を図るため、青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画に基づき、普通科の重点校6校、農業科・工業科・商業科の拠点校6校を配置しています。
今回は重点校、拠点校の各校が他校と連携する具体的な取組の一部として、八戸高校と五所川原農林高校の取組を紹介します。

重点校 八戸高校の取組例:サイエンススタディープロジェクト

日時 令和元年6月9日 **場所** 八戸高校
参加 八戸高校、八戸東高校、八戸北高校の3校から18名

サイエンススタディープロジェクトは、大学教授の方に研究の取り組み方や研究の姿勢について講義をいただいた後、各校の生徒が班ごとに分かれ、仮説を立て、実験し、振り返るといった研究の一連の流れを実際に行いながら、研究に必要な力を身に付けるものです。



生徒の感想
他校の生徒の仮説を聞き、自分たちにはない様々なアイデアが出てきたのでとても面白かった。
講義を聞き、研究は反省と改善を繰り返すことが大事だと気づいた。

拠点校 五所川原農林高校の取組例:グローバルGAP認証取得支援

日時 令和元年7月23日 **場所** 柏木農業高校
参加 五所川原農林高校、柏木農業高校の2校から16名

グローバルGAP認証取得支援は、認証に向けたノウハウを持っている五所川原農林高校の生徒が柏木農業高校を訪問し、取組状況の実践発表等の支援を行うことで、柏木農業高校が認証取得を目指すものです。
※グローバルGAP認証:農作物が安全であることを示す国際認証規格



生徒の感想
柏木農業高校の生徒が頑張って取り組んでいる姿を見て、自分も負けぬように取り組んでいこうと思った。
誰が見ても分かる看板を設置することや、リンゴの病害等の知識を身に付けることが大切だと分かった。

☎ 高等学校教育改革推進室 TEL:017-734-9866

おしらせ

県教育委員会では、より良い紙面づくりのため、皆様からのご意見、ご感想、ご要望をお待ちしております。
県教育庁教育政策課情報広報グループ広報担当(TEL017-734-9868)までご連絡ください。

県立郷土館からのおしらせ

- ◆冬休み郷土館クイズラリー
郷土館の資料に関するクイズを解きながら各展示室を回るクイズラリーです。楽しみながら郷土について学べます。参加された方には賞状と記念品をプレゼント!
○日 時/冬休み期間中(12/21~1/13)、ただし12/29~1/3は休館 9:00~17:00
※開館時間中はいつでも参加できます。
○場 所/県立郷土館 常設展示室
○対 象/小・中学生
※一般の方向けのクイズもあります。
○参 加 料/無料
※高校生以上の方は常設展観覧料が必要となります。
- ◆冬休みづくりまわし大会
青森県の伝統的な玩具である「づくり」(コマ)を回す大会です。競技は、づくりがどれだけ長く回っているかを競います。回し方を教えるので初めての方でも大丈夫です。参加者全員に記録証、上位入賞者には賞品もあります。保護者の方も参加できます。
○日 時/令和2年1月5日(日) 13:30~15:30
○場 所/県立郷土館小ホール
○対 象/中学生以下(※保護者も可)
○定 員/20名
○参 加 料/無料(事前申込みが必要) 申込み開始:12月9日~

☎ 青森県立郷土館 TEL.017-777-1585 FAX.017-777-1588
<https://www.kyodokan.com>

県立図書館からのおしらせ

- ◆おはなし会
読み聞かせボランティアと図書館職員による絵本の読み聞かせやブックトーク、子どもたちからリクエストされた絵本の紹介をします。
○日 時/毎月第2土曜日 14:00~14:30
令和2年1月11日(土) 14:00~14:30
令和2年2月8日(土) 14:00~14:30
令和2年3月14日(土) 14:00~14:30
○場 所/児童閲覧室おはなしコーナー
- ◆おしえて先生!知るしるする探検隊
科学の実験やいろいろな仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介などを行います。
○日 時/令和2年1月25日(土) 14:00~15:00
令和2年2月22日(土) 14:00~14:30
○場 所/児童閲覧室おはなしコーナー(1月は4階集会室)

冬にとびだそう~親子で白銀の世界へ~

- 親子で楽しむ冬の2日間。冬の自然観察や雪灯籠作り、家族で作るきりたんぽ鍋、夜の雪灯籠祭り、心も体も暖まります。
○期 日/1月11日(土)~12日(日)1泊2日
○対 象/小・中学生とその保護者(親子)
○募 集 人員/13家族
○内 容/野外活動、雪灯籠作り、館内炊事、創作活動、タイヤチューブそり遊びなど
○応募方法/ハガキまたはFAX、申込専用フォームにアクセスし、必要事項を記入の上、申込みください。

☎ 青森県立児童少年自然の家 TEL.0173-29-3303 FAX.0173-29-3306
http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/bonju_top_index.html

青森県ゆかりの作家、知ってる?

- ◆今日出展展一直木賞受賞から70年—
みなさんは今日出展を知っていますか?1950年に「天皇の帽子」で、直木賞を受賞!その後、文化庁の長官にもなった人です。冬休みは、原稿や本をたくさん見て、作家・今日出展について学びましょう。期間中はスタンプラリーもやっていますよ!入場無料です。
○開催期間/開催中~令和2年1月13日(月・祝)(12月26日、12月29日~1月3日、1月8日は休館)
○時 間/9:00~17:00
○場 所/青森県近代文学館企画展示室(県立図書館2階)

☎ 青森県近代文学館 TEL.017-739-2575
<http://www.plib.pref.aomori.lg.jp/viewer/info.html?id=30>

2019.12
Vol.55

令和元年12月発行
編集・発行/青森県教育庁教育政策課
〒030-8540 青森市長野1丁目1番19号
TEL:017-734-9868

「北海道・北東北の縄文遺跡群」を世界遺産に

北海道・北東北の縄文遺跡群
—JOMON JAPAN—
<http://jomon-japan.jp>

教育広報 あおもりけん

青森県教育委員会ホームページアドレス ⇒ <http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/main.html>

平成30年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞作品 **傷つけた 自分が言われて 気が付いた** 柴田女子高等学校 1年 石岡 涼 (※受賞当時の学校と学年です)

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

家族で読書に親しみ 豊かな時間を過ごしてみませんか?

子どもの読書活動推進に向けた取組について

読書のすすめ

子どもにとって、読書はとても重要なものです。読書は、読解力や想像力、思考力、表現力等の生きるための基礎となる力を養うとともに、多くの知識を得たり、多様な文化を理解したりすることができます。また、家族で読書に親しみ、楽しさを分かち合うことで、家族の絆を深めることもできます。

国の調査によると、小学校、中学校、高等学校と学校段階が進むにつれて読書離れが進んでいる結果が示されており、本県でも同じような傾向が見られます。

国では、読書への関心を高める取組として、2人で1冊の本を読み感想や意見を交わす「ペア読書」や、複数の発表者が面白いと思った本を紹介し、意見交換を行うなどの「書評合戦(ビブリオバトル)」などが有効だとしており、県教育委員会においても、子どもの読書活動を推進するため、読み聞かせをする「おはなし会」や「大切なあなたへ薦める青春の一冊」のコンクールの実施、「子どもの読書活動推進大会」の開催などの取組を行っています。

県立図書館の取組

県立図書館では、子どもたちが読書に親しむことができるように、絵本の読み聞かせやブックトークを行う「おはなし会」等の取組を行っています。本紙の「おしらせ」のコーナーで開催日等を御案内していますので、ぜひご参加ください。

また、学校図書館等を支援するため、「図書セット貸出」や「学校図書館アシスト事業」等も行っていきます。

取組1 あおもりの中学生・高校生による「大切なあなたへ薦める青春の一冊」

県教育委員会では、中学生・高校生の皆さんにより本に親しんでもらうために、仲間や友だちなどへのオススメの本の紹介(200~300字程度)を募集しました。今年度は、4,789点の応募があり、以下のとおり最優秀賞、優秀賞が決定しました。

中学生の部	高校生の部
最優秀賞 「大村智ものがたり 苦しい道こそ楽しい人生」(馬場錬成/著) 青森市立浦町中学校1年 水尻 篤宏	最優秀賞 「十歳のきみへー九十五歳のわたしから」(日野原重明/著) 青森県立青森西高等学校2年 小笠原 早紀
優秀賞 「しなくていいがまん」(小林麻耶/著) 青森市立北中学校3年 奥谷 来 「手紙屋」(喜多川泰/著) 青森県立青森聖学校中学校部3年 北畠 慎太郎 「ナミヤ雑貨店の奇蹟」(東野圭吾/著) 八戸市立是川中学校3年 田口 美咲 「あっ!命の授業」(ゴルゴ松本/著) 五戸町立五戸中学校2年 高橋 勇偉 「変身」(フランツ・カフカ/著) 五戸町立倉石中学校1年 大沢 智瑛	優秀賞 「落ちこぼれてエベレスト」(野口健/著) 青森県立青森高等学校2年 澤田 佳奈 「響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部 波乱の第二楽章」(武田綾乃/著) 青森県立八戸高等学校3年 佐藤 実桜 「星の王子さま」(アントワーン・ド・サン＝テグジュペリ/著) 青森県立三本木農業高等学校2年 牟田 俊香 「響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部へようこそ」(武田綾乃/著) 青森県立八戸商業高等学校3年 鈴木 瑞帆 「青い鳥」(重松清/著) 青森県立八戸商業高等学校3年 田名部 きらり

西塚 未瑠さん

令和元年度「いじめ防止キャンペーン」 標語コンクール 優秀賞受賞作品

今年度のいじめ防止キャンペーン標語コンクールには、9,204点の応募がありました。たくさんの御応募、ありがとうございました。厳正なる審査の結果、右のとおり優秀賞及び審査員特別賞が決定しました。今後、優秀作品を活用したCMを制作し、県内民放3社で放送を行う予定としておりますので、ぜひご覧ください。

優秀賞	審査員特別賞
助けたい 心の声から 行動へ (青森市立佃中学校3年 三上 優空) 変わるんだ ボクらの未来 いじめゼロ (五所川原市立東峰小学校4年 葛西 健太郎) やめようよ その一言が 第一歩 (むつ市立川内小学校4年 松尾 叶)	考えよう 自分が言われて どう思う (青森県立青森第二高等養護学校1年 高野 花萌) わる口を 言わない心に 金メダル (八戸市立江陽小学校3年 下沢 京)

我慢だめ! 助け求める 声上げて! (柴田学園高等学校1年 新井 希季)
ね!遊[い] わたしがいよ! 1人じゃない (七戸町立天間林小学校6年 向中野 未妃)
「どうしたの」 親から子への 命づな (階上町立道仏中学校2年 松村 大輝)
うつむいた あの子に今日は こんにちは (青森県立三沢商業高等学校2年 今井 未彩)

中学生・高校生の保護者の方、 ご存じですか？ 学びを支える修学支援制度

(以下の内容は、令和元年度のものです。国、国の制度改正などにより内容が変更になる場合があります。)

高等学校等就学支援金

全ての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、生徒に対して授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減する制度(返済は不要)です。(以下の内容は、平成26年4月1日以降の入学者から適用となっています。)



支給資格(次の要件を満たす必要があります。)

- 在学要件** 高等学校、専修学校高等課程等に在学している生徒
※通算して36月を超えて在学しているなど、在学状況によって対象外となる場合があります。
- 在住要件** 日本国内に住所を有する生徒
- 所得要件** 保護者等の**道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額(両親がいる場合は2名の合算額)が50万7,000円未満**である生徒

支給額

公 立	全日制		定時制	通信制	
	金額	月額	金額	単位制	1単位
	9,900円/月		2,700円/月	1単位	310円
私 立	9,900円/月 (年収590～910万円未満程度)			1単位	4,812円
	14,850円/月 (年収350～590万円未満程度)			上記以外	9,900円/月
	19,800円/月 (注) (年収270～350万円未満程度)			全日制と同様に 世帯の収入に応じて 支給額が異なります	
	24,750円/月 (注) (年収270万円未満程度)				
(注) 年収350万円未満程度の場合、県が上乗せして補助します。					

申請手続

受給するためには、**申請手続が必要**です。学校から申請手続についてお知らせがありますので、それに基づいて各学校へ申請書類を提出してください。

問 (公立) 各公立高校又は教育庁学校施設課
TEL 017-734-9873
<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/koutougakkoutousyugakusenkin.html>

(私立) 各私立高校又は総務部総務学事課
TEL. 017-734-9869



高校生等奨学のための給付金

授業料以外の教育費負担を軽減するため、一定の要件を満たす高校生等の保護者等に給付金を給付する制度(返済は不要)です。

給付要件

- 高校生等が高等学校等に在学していること。
- 高校生等が高等学校等就学支援金の受給資格者又は学び直し支援金の受給権者であること。
- 高校生等が平成26年4月1日以降に高等学校等に入学した者であること。
- 保護者等が青森県内に住所を有していること。
- 基準日(7月1日)において生活保護法による生業扶助を受けていること又は基準日の属する年度分の保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税であること。



次の全ての要件に該当する場合に給付の対象となります。

給付額 ※高校生等1人当たり

- (1) 生活保護(生業扶助)受給世帯 …… 年額 国公立 32,300円
私 立 52,600円
- (2) 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯(生活保護(生業扶助)受給世帯を除く。)ア 通信制以外に在学している高校生等

区分	当該高校生等以外に被扶養者である通信制に在学している高校生等	当該高校生等以外に被扶養者である通信制に在学している高校生等がいない世帯の高校生等	被扶養者である給付金対象外の15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の兄弟姉妹がいる世帯の高校生等	被扶養者である給付金対象の2人目以降の高校生等	左記以外の高校生等
国公立	29,700円	29,700円	29,700円	29,700円	82,700円
私 立	38,000円	38,000円	38,000円	38,000円	98,500円

イ 通信制に在学している高校生等 …… 年額 国公立 36,500円
私 立 38,100円

申請手続

受給するためには**申請手続が必要**です。学校から申請手続についてお知らせがありますので、それに基づいて各学校へ申請書類を提出してください。

問 (国公立) 各公立学校又は教育庁学校施設課
TEL 017-734-9873
<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/shougakukyuuufukin.html>

(私立) 各私立学校又は総務部総務学事課
TEL 017-734-9869
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/gakuji/gakuji-shinko.html>




私立高校等の生徒に対するその他の支援

私立の高等学校・専修学校・各種学校在籍する生徒に対しては、上記の他に以下の補助金の制度があります。

問 各私立学校又は県庁総務学事課学事振興グループ
TEL 017-734-9869

- 青森県私立高等学校等 就学支援費補助金**
私立高校等に在学する生徒が低所得世帯の場合、この補助金を高等学校等就学支援金に上乗せして支援します。また、保護者の離職等、家計が急変した場合にも同様に県が上乗せして支援します。(私立高校等が授業料などから県の就学支援費補助金額を減額します。)
- 青森県私立学校 被災幼児生徒授業料等減免補助金**
東日本大震災に起因する事情により家計が急変した世帯の幼児生徒等の教育費について、県が支援します。(私立学校が授業料、入学金及び納付金を減額します。)
- 青森県私立中学校 経済的支援実証事業費補助金**
私立中学校に在学する生徒が低所得世帯の場合、この補助金を支給し、授業料負担を軽減する制度です。(私立中学校が代わって受領し、授業料などから補助金額を減額します。)

奨学金制度のご案内

高等学校等奨学生募集 ～部活動費、資格試験代、通学費等にご利用ください～

保護者が青森県民で、学業、人物が優れているにもかかわらず経済的理由により修学困難な高校生等に対して奨学金を貸与します。

貸与月額 次のうち、奨学生が必要に応じて希望する金額
ア: 18,000円 イ: 23,000円
ウ: 30,000円 エ: 35,000円

返 還 無利子で、貸与終了後1年据え置き、貸与期間の3倍の期間内で全額返還(3年間貸与を受けた場合は9年間で返還)

採用の種類	対 象 者	募集期間
定期採用	高等学校等に在学する生徒	4月上旬～4月下旬
緊急採用	災害、リストラ等による家計急変があった高等学校等に在学する生徒(事由発生から1年内の方)	随 時
予約採用	高等学校等に入学後、奨学金の貸与を必要とする中学3年生	7月上旬～9月上旬

申込方法 県内の各学校に配布してある申込書に必要事項を記入の上、添付書類とともに在学する学校へ提出してください。

大学入学時奨学生募集 ～大学入学時に最大60万円を貸与～

保護者が青森県民で、生活保護受給世帯若しくは市町村民税所得割非課税世帯又は児童養護施設等入所者のうち、令和2年4月に大学入学見込みの生徒に対して奨学金を貸与します。

貸 与 額 10万円を単位とし、60万円以内の必要な額

貸与時期 令和2年1月から3月(大学合格後)

返 還 大学卒業又は退学した月の翌月から起算して1年経過後から8年以内で全額返還(無利子) ※返還免除制度あり

募集期限 令和元年12月25日(水)

申込方法 県内の各高等学校等にある申込書に必要事項を記入の上、添付書類とともに在学する学校が指定する日までに同校へ提出してください。
(大学等の合否決定前に出願できます。)

※返還免除要件 大学卒業後1年以内に青森県内に居住及び就業(公務員を除く)し、引き続き3年を経過した場合等

大学奨学生募集 ～充実した大学生活を送ろう～

令和2年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他から奨学金の貸与予定がない方(併願はできますが、併給はできません。)に対して奨学金を貸与します。

募集人員 90人

貸与月額及び貸与期間 月額44,000円 4年間(医学科等は6年間)

返 還 無利子で、貸与終了後1年据え置き、8年間で全額返還

貸与総額(4年間貸与)	返還年数	月賦の場合		半年賦の場合		年賦の場合	
		金額	回数	金額	回数	金額	回数
2,112,000円	8年	22,000円	96回	132,000円	16回	264,000円	8回

申込方法 県内の各高校及び各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに、令和2年3月に高校を卒業予定の方は学校が指定する期日までに同校へ、それ以外の方は令和2年3月31日(火)までに青森県育英奨学会へ提出してください。

問 青森県育英奨学会(教職員課内) 電話 017-734-9879
<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/syogakukin-boshuu.html>

母子父子寡婦福祉資金(修学資金・就学支度資金)

母子家庭・父子家庭・寡婦の方々にお子さんの修学経費の貸し付けを行います。

対象等 母子家庭の母が扶養する児童、父子家庭の父が扶養する児童、父のいない児童又は寡婦が扶養する子

対象経費 修学するための授業料、書籍代、通学費等及び就学のための被服等の購入に必要な経費

貸与限度額 ※高校、大学の場合
<修学資金月額> 修学期間中、毎月貸し付けが行われます。

	国・公立		私 立	
	自宅通学者	自宅外通学者	自宅通学者	自宅外通学者
高校	27,000円	34,500円	45,000円	52,500円
大学	67,500円	76,500円	81,000円	96,000円

<就学支度資金>原則、就学前に1度のみ貸し付けが行われます。

	国・公立		私 立	
	自宅通学者	自宅外通学者	自宅通学者	自宅外通学者
高校	150,000円	160,000円	410,000円	420,000円
大学	370,000円	380,000円	580,000円	590,000円

返 還 無利子で、貸与終了後6か月据え置き、20年以内に返還

申込方法 お住まいの地区の下記問い合わせ先までご相談ください。
※青森市にお住まいの方は青森市子育て支援課に、八戸市にお住まいの方は八戸市子育て支援課に、お問い合わせください。

窓 口	電話番号
東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室	017-734-9950
中南地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0172-35-1622
三八地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0178-27-4435
西北地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0173-35-2156
上北地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0176-62-2145
下北地域県民局地域健康福祉部福祉総室	0175-22-2296
青森市子育て支援課	017-734-1111
八戸市子育て支援課	0178-43-2111

教育支援資金

低所得世帯の方々にお子さんの修学資金の貸し付けを行います。

対象 他の貸し付け制度の利用が困難で、償還と自立が見込まれる低所得者世帯の方

貸与限度額	教育支援費/月		就学支度費
	高等学校	35,000円以内	
500,000円以内	高等専門学校・短期大学	60,000円以内	
	大 学	65,000円以内	

※教育支援費については、特に必要と認める場合に限り、貸与限度額の1.5倍の額まで貸し付け可能です。

返 還 無利子で、卒業後6月以内据え置き、20年以内に返還

申込方法 下記問い合わせ先までご相談ください

問 お住まいの市町村にある社会福祉協議会または、
青森県社会福祉協議会生活支援課 電話 017-723-1469


三内丸山遺跡は冬イベント盛りだくさん!

冬季企画展 三内丸山ムラが一番おおきかったころ 同時開催 さんまる速報展!2019

縄文時代前期～中期の1,700年もの長きにわたって営まれた三内丸山ムラ。中期中ごろにはムラが一番大きくなり、周辺にも次々に大きなムラが現れます。本展は、三内丸山ムラとその周辺の具体的な姿に迫ります。あわせて、近年、発掘調査を続けている三内丸山遺跡北端部の最新の発掘調査速報展「さんまる速報展!2019」も同時開催します。

【会 期】 1月18日(土)～3月15日(日)
休館日: 1月27日(月)・2月25日(火)
観覧時間: 9時～17時(最終入館16時30分)

【料 金】 無料
【遺跡を含む常設展の入場料で観覧できます。】
【大人410円、高校生・大学生200円、中学生以下無料】



三内丸山 縄文冬まつり ★入場無料★

雪と縄文を遺跡で楽しむ2日間! 発掘ひらばりやたき火広場など、まつり期間限定の大人気のイベントが盛りだくさん!

【開催日】 2月15日(土)・16日(日)
※開催期間中は入場無料!

三内丸山遺跡センター TEL.017-766-8282
<https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>
三内丸山遺跡




青森県学生寮入寮生募集 ～東京で経済的な負担が少なく修学できます～

入寮資格 保護者が青森県民で、東京都又はその近郊の大学、専修学校等に在学しているか、令和2年4月に入学見込みの男子学生

部 屋 個室で、ベッド、机、エアコン等が備え付けてあります。

経 費 入 寮 費 年額3万円
寮 費 月額3万円
食 費 1食450円 (夕食のみ希望者)
電 気 料 金 実費
インターネット 月額1,700円

募集人員 約50人

募集期間 令和元年12月2日(月)～令和2年3月27日(金)

場 所 東京都小平市鈴木町1丁目103の1

申込方法 県内の各高校及び各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに青森県育英奨学会へ提出してください。(大学等の合否決定前に出願できます。)

問 青森県育英奨学会(教職員課内) 電話 017-734-9879 <http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/gakuseiryuu.html>